



学校だより

# 志高く

発行 熊谷市立熊谷東中学校  
電話 048(521)0066  
FAX 048(521)8429  
令和6年3月5日  
第20号

正しい判断力とたくましい実践力を  
もった熊谷東中生を育む学校

## 校章の意味

校長 清水 利浩

皆さんが、いつも目にしている熊谷東中学校の校章、この校章にはどのような意味があるのでしょうか。今回は、校章の由来についてお話しします。

### 1 3点はペンを図案化

これは、3年間の中学校生活における一人一人の学窓(学び舎)を表しています。

そして、その先端は、一人一人が目標とする進路に向けての「目標」を意味しています。

ペンを図案化したのは、何よりも学校は、学びの場であり、学力をつける場、日々の授業を大切にしているということです。

さらに、ペンの内側の先羽根の3点は、熊谷東中学校の「熊」という文字をひらがなで書いた「く」を意味しています。

### 2 一致団結、協力して学校をつくる決意を示す

底辺の2点は、星宮中地区、桜田中地区(佐谷田の「さ」、久下の「く」、成田の「た」)の「友情」を象徴し、頂点の一点をもって、統合学校として一致協力していこうとする決意を表したものです。

熊谷東中学校が、市内で統合中学校第一号ということを図案化したのです。

また、これ以外にも、「内部の無数の点は、一人一人の生徒」を意味しています。

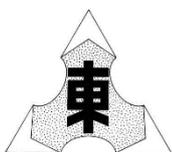
「三辺の(半円)は、鎖をデザインし、全地区住民の強い協力」を意味しています。

本校の校章には、設立当時の人々の思いや願いが込められています。

熊谷東中学校で生活する私たちにとって、このことを誇りに思うとともに、その期待に応えられるよう、勉強に運動に頑張り、素晴らしい熊谷東中学校を創っていきましょう。

3月15日、卒業式が行われ、3年間本校で頑張ってきた63回生の皆さんが巣立っていきます。

※参考 学校だよりの作成にあたり、沼尻慎一先生にいろいろと教えていただきました。



# がちゅう R5 東 中の歩み(2月)



後期期末テスト【3年生 2月6日(火) 1, 2年生 2月21日(水)、22日(木)】



1年生性教育講演会【2月6日(火)】



生徒集会(給食委員会)【2月13日(火)】



市内一斉臨時休業に伴う3年生オンライン授業  
【2月19日(月)、20日(火)】



日本一暑い熊谷からのぼかぼか支援  
【2月5日(月)～9日(金)】  
2月22日(木)カイロを輪島市へ



2月29日(木)の午後に、輪島市立中学校の教頭先生からお礼のお電話をいただきました。  
「カイロに貼ってあるラベルの心温まるコメントにととても勇気をいただきました。」とお話し  
されていました。生徒会本部の呼びかけから生徒、教職員が一丸となって取り組みました。

## 資源回収へのご協力をお願いします。

3月2日(土)から10日(日)まで、第3回資源回収を実施しております。今回も本校への持ち込みによる方法とさせていただきます。資源(段ボール、新聞紙、本・雑誌、アルミ缶)の提供についてご協力をよろしくお願いいたします。